

キウイフルーツ特報 No.2

R7.5.1
JA 中野市営農センター
JA 中野市キウイフルーツ研究会

【2025 キウイ生育調査】間山定点圃場 *開花以降は予想

2025 生育 発芽：4/12 展葉：4/19 (予想) 開花：6/3 頃 満開：6/6 頃 落花：6/10 頃
--

開花期の防除は花腐細菌病、かいよう病対策として重要な防除になりますので、遅れないように散布してください。また、高品質生産に向け、人工授粉は適期に実施しましょう。

病害虫防除

①開花直前（5月中下旬：5月20～25日）の散布

散 布 薬 剤	水	1 0 0 ℓ 当り	散布日	5月	日
	展着剤（ハイテンパワー）	1 0 m ℓ	散布量	ℓ	
	アルバリン顆粒水溶剤	5 0 g	（前日、3 回）		
	アグレプト水和剤	1 0 0 g	（9 0 日前、4 回）		
対象病害虫	花腐細菌病、かいよう病、カメムシ類				
散 布 量	1 0 a 当り 3 5 0 ℓ ＊若木の場合、樹体にしっかり散布できる量を散布する				
注 意 事 項	① 主幹部のコウモリガ食入は針金等で刺殺する。 ② 園地に黄色・赤系品種がある場合はその生育に合わせて散布する。 ③ 隣接園（特に収穫期の作物）に飛散しないよう注意して下さい ぶどう（ワインぶどうを含む）にかかると種なし果を生じるので 飛散しない様に注意して下さい。 ④ アグレプト水和剤に代えて、アグリマイシン-1 0 0 の1 0 0 0 倍 （落花期まで、3 回）でもよい。				

②今後の管理について

- *摘 蕾・・・新梢の基部や先端部の花蕾が小さいもの、果梗が枝分かれした側花、形が極端に変形している花を摘みましょう。
- *人工授粉・・・綿棒または授粉器を使用して行ってください。（午前中に実施）
- *予備摘果・・・落花後10～15日頃より始め、変形果、小玉果を除く。
葉6～7枚に1果を目安として摘果しましょう。
- *6月～7月末で果実の大きさが決まります。土壌の乾燥や摘果の遅れ等にご注意下さい。

次回配布予定：5/17（キウイ情報）
内 容 ：フルメット処理について